

7

ディスプレイ一体型スピーカーによる8Kスーパーハイビジョン音響再生

家庭で楽しめる3次元音響

展示概要

後方や側方にスピーカーを配置することなくディスプレイ周囲に内蔵したスピーカーのみで、22.2マルチチャンネル音響を再現する技術を開発しています。

特徴

■ 3次元音響を実現する音響信号処理

音源から両耳に届く音は、音源の方向や距離によって左右の耳に届く時間や音量、音色が異なり、この差から人は音源の方向を判断しています。ディスプレイの周囲に内蔵したスピーカーだけであらゆる方向からの音を表現するようなバイノーラル信号処理を行うことで、3次元音響を実現しました。

■ 複数スピーカーにより定位感*向上

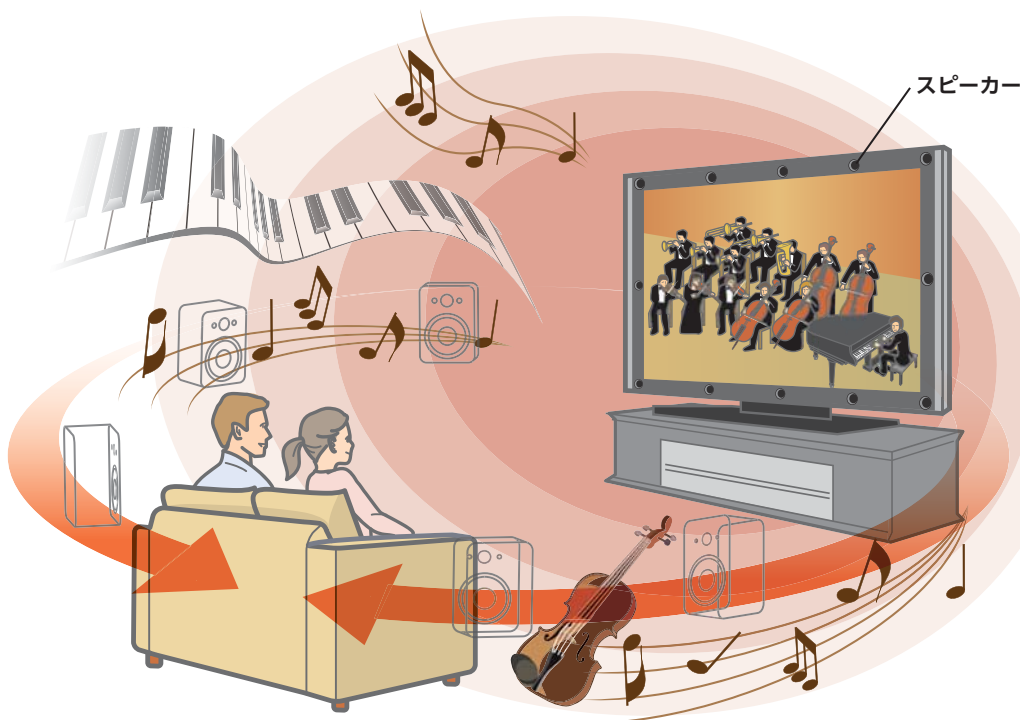
複数のスピーカーを分散配置し、音の伝搬路の独立性を高めることで、聴取者のわずかな位置のズレにも影響されずに音の定位感を向上しました。

今後の予定

音の定位感の更なる向上、良好な定位感と音質が保たれる聴取エリアの拡大、最適なスピーカー数の検討など、実用化に向けた研究開発を進めます。

■ この研究の一部は、フォスター電機（株）と共同で進めました。

※ 定位感：方向と距離により定まる位置に音を知覚すること、きちんと音の位置が定まって知覚される感覚



家庭での8Kスーパーハイビジョン視聴イメージ